

ごまがわら

広報



シンボルマーク



市立養護老人ホーム

「くるみ園」が

落成

落成した養護老人ホーム「くるみ園」

昨年八月から移転新築工事を進めていた市立養護老人ホーム「くるみ園」が完成し、六月一日、市中央公民館で関係者及び来賓ら約百三十人が出席して落成式を行いました。

旧くるみ園は、昭和三十九年に建てられ、老朽化が進んだため、これまでの施設から南へ約五百メートル離れた土地に移転新築されたものです。

五月二十七日、五十人の入所者が真新しいホームに引っ越しをしました。

(関連記事四ページに掲載)



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

平成3年

6.15

No.737

人口と世帯

	人口	世帯	前月比
男	23,722		(- 3)
女	26,410		(+ 9)
計	50,132		(+ 6)
世帯数	16,414		(+16)

(5月31日現在 住民基本台帳)

重点事業を要望



県首脳部に説明する佐々木市長

(仮)「エルムの街」建設等 最重要点二十一件

市では、県に対する平成四年度重点事業要望説明会を六月五日、青森国際ホテルで開き、(仮)「エルムの街」の建設など、最重要点二十一件を説明、その実現を要望しました。

説明会は、市側から佐々木市長、小山内助役、福土収入役及び関係部長と北村知事や山内・谷川両副知事のほか関係部長など県首脳が出席して行われました。

はじめに佐々木市長が「五所川原市だけでなく、広く西北津軽ならびに津軽半島地域の発展に不可欠な要望ばかりですので特段のご高配をお願いします」とあいさつを述べました。

これに対し、北村知事は「津軽半島地域の中心都市としてリーダーシップを発揮している五所川原市に対し敬意を表します。要望を十分に聞き、ご協力申し上げます」と述べました。

その後、市長が最重要事業二十一件の要望内容を詳しく説明し、県から回答をいただきました。その中から、主な事業七件について報告いたします。

ふるさと交流 圏民センター の建設 (継続)

回答：平成二年度国に対し、「まちづくり特別対策事業」及び「新経済活性化対策」の採択を要望し、同年採択されました。今後、県としても平成五年度完成に向け、広域的に利用され、圏域の発展に資する施設となるよう対処していきたい。

地域福祉センター の建設 (新規)

当市の高齢者は、年々増加の傾向にあり、今後高齢化は一層進むものと考えられます。高齢者の機能回復訓練や入浴、給食、各種相談等の福祉サービスの提供、ボランティアの養成・訓練を含めた総合的な福祉施設を建設したいので、地域福祉センター整備事業の採択を要望する。

回答：地域福祉センターは、平成二年度に制度化された施設であり、全国的にも整

年度4平成へ県

備要望が多く、予算的にも厳しい状況にあります。国の動向等を見極めながら検討してまいります。

(仮)松島第二団地の造成について (新規)

当市は、西北地域の中核都市として住宅環境の整備を推進しており、昭和五十一年に造成・分譲した広田団地も昭和六十一年には完売する等まだ潜在的需要が高いところです。今後、高齢者世帯やシングルライフ等も含めた街づくりの視点から新たな住宅団地の開発を要望する。

学園都市・地区基本計画策定調査の指定について (継続)

当市は、農林業の振興とともに、地場産業の振興と

企業誘致等による工業の振興により、産業の高度化を図るため、バイオ関係技術、ハイテク技術者等の育成が強く望まれています。青森地域テクノポリス圏の中心に位置する当市に工科系大学を設置するため学園都市・地区基本計画策定調査の指定を要望する。

回答：地域づくりを支える人材確保等のため、県内に高等教育機関の整備が図られることは重要であるとの観点から、現在策定が進められている市の総合開発計画における位置づけ、市の大学等誘致懇談会での審議内容等、国の調査地区選定基準に向けた熟度の高まりを待って、市と連携しながら国に働きかけてまいります。

(仮)「エルムの街」建設について (新規)

近年、郊外に住宅団地の造成やロードサイド店が開店される等市街地がスプロール化しながら拡大しつつあります。今後、このスプロール化現象を抑え、さら

に市民の多様な需要に応えるため、広域的な視点から高度な商業集積をもった仮称「エルムの街」を建設する計画です。当事業を実施するため、商店街等活性化実施計画策定事業の採択を要望するとともに、建設地域の用地取得に係る高度化資金の融資枠の拡大について要望する。

回答：商店街活性化実施計画策定事業については、平成三年度から新たに中小商業活性化事業に加えられたものであり、現在国において要領等の改正について作業中であることから、国の要領等の改正を受け、その内容を検討したうえで対応してまいります。

また、エルムの街建設地域の用地取得に係る高度化資金の貸付けについては、エルムの街の建設が、一般国において制定された「特定商業集積の整備の促進に関する法律」等との関連もあつたので、具体的内容が明らかになつた段階で検討してまいります。

津軽自動車道の早期完成について (継続)

回答：津軽自動車道については、青森・鯉ヶ沢間(四十キロメートル)のうち、浪岡・五所川原間(十五キロメートル)が、平成三年度より新規採択され着工のはこびとなりました。今年度は、測量、調査、詳細設計等の実施を予定しており、今後、早期完成に向け、一層国に働きかけてまいります。

商店街活性化の推進について (継続)

回答：商店街環境整備計画に係る支援等については、「中小商業活性化実施策定事業」と関連することが考えられることから、国からの要領等の改正内容を見極めながら対応してまいります。

短歌

五所川原短歌会詠草

帰り来て畑の草取るわが胸に娘等との旅の思ひ出温し
開米 藤枝

五能線のひびきて通る林檎園うす紅に花の真盛り
浜山 てい

倉庫より滑り落ちくる屋根雪の音凄まじく我が庭埋める
下山 サト

梅雨のふる朝の紫陽花色濃ゆく病む身にやませ冷たく
成田 幸子

万緑の西の山並日に映えて藤の残花の紫わびし
三上 イツ

次々に草なびかせて風過ぐる野原にをりてさわらびを
摘む 番場 允映



社会福祉の 新しい拠点として



式典風景



広々としたディールームでゲームを楽しむ入所者たち

落成式で、佐々木市長は「くるみ園の移転新築を契機に、入所しているお年寄りや家族の方々が安心して日常生活が送れる老人ホームを目指し、サービスの充実に努めます」と式辞を述べました。

その後、工事関係者、土地提供者に感謝状を贈呈、白取肇生活福祉部次長（知事代理）、木村守男国會議員、榎引留吉・成田守両県議員からそれぞれ祝辞が述べられ式典を終えました。

は、総事業費約五億六千万円、鉄筋コンクリート造りの平屋建てで、床面積が二千七十八平方メートル、これまでの老人ホームの約三倍の広さを持ち、管理棟と居住棟からなっています。

管理棟のメインホールには、その両サイドに畳十九帖分の「虫おくりと火まつり」と「津軽の山、川及び市の木、鳥、花等」をモチーフとした大壁画があり、訪れる人々の目を楽しませていきます。

近い将来、隣接地に総合的多機能設備をもつ福祉センターの立地構想もあり、同園は社会福祉の新しい拠点として期待されています。

生活

入所者は、外泊、外出、又、知人の訪問等を受けることは自由で、伸び伸びとクラブ活動も盛んです。

俳句の会の作品

○秋雨にコスモスの花生き生きと 貴絵

○秋来しに病む友いかに夕ひぐれ 葉津子

○妻に似た寮母に心あたたまる 末蔵

各部屋には、つつじ、さくら、イチヨウ等、木の名前がつけられています。

クリの部屋の、神さん、三浦さんの、真新しい園に引っこした喜びのこぼをお聞き下さい。

「南向きの、この大つきガラスの戸がいきやの。お日様も、ずつと奥迄入って庭の花ゴもきれいだし、なんぼさっぱりして、いねしー」

ほんとうに、よかったですね。

人生をいっぱい生きて来たおばあちゃん、未だ未だ元気で、楽しくがんばって下さいね。

狼野長根公園 を清掃奉仕

— 五所川原
電力総連 —

去る五月十九日、五所川原地区電力総連（鶴谷昭男会長）では会員とその家族約四十人が参加して狼野長根公園の清掃奉仕を行いました。

これは、同公園を訪れる人たちに気持ちよく過ごしてもらおうと行われたもので、約二時間にわたり清掃を行い、市民に好評を得ました。



清掃する会員たち

町内会連合会

25周年を祝う

五所川原市町内会連合会(気田勝治会長)では五月三十日、市内本町の五松苑で「創立二十五周年記念式典」が会員をはじめ、来賓約九十人が出席して開かれました。

同連合会は、昭和四十一年三月に二十九町内会でスタートし、現在は五十六町内会が加入、旧市内地区を中心に八千五百五十世帯、二万人余の会員を擁しています。交通安全活動、環境整備活動、青少年非行防止

活動、防火活動を事業の四本柱に、また日本赤十字社募金、赤い羽根共同募金などの募金活動にも積極的に取り組んでいます。

式典では、気田会長が「二十五周年を一つの節目として、今後、各町内会の連携を深め、各事業に取り組んでいきたい」と式辞を述べました。

大きなものとなっています。この日を契機に、ますます発展することを祈念します」と祝辞を述べました。

このあと、連合会活動に尽力した人たちを表彰しました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ▽前会長 寺田清
- ▽二十五年 岩谷勇(東雲町、神幸一(新町、福土孝一(寺町岩木町))
- ▽二十三年 気田勝治(上平井町)
- ▽二十年 藤田留作(五月町)
- ▽十八年 千葉与一(松島四丁目)
- ▽十六年 葛西富蔵(第一柳町、工藤鉄男(湊))
- ▽十五年 江良善五郎(幾島町、木村智慧雄(下平井町、鶴谷敏雄(旭町、成田善造(沼田町、原田市太郎(第一千鳥町、藤田善太郎(松島一丁目、藤田久(平井町))

あいさつをする気田会長



協伸工業(株)研修員を市長が激励

佐々木市長は六月三日、県東京事務所工業立地課長らと、昨年市誘致企業として立地した協伸工業(株)川越工場を訪問しました。

川越工場では、小島社長、三宅常務から会社の概要の説明を受けた後、当市からの研修員十三名と懇談しました。

佐々木市長は「早く技術

を習得し、五所川原工場の幹部となるよう期待しています。体に気をつけて頑張ってください」と激励しました。

その後、当市へ進出が内定した会社も訪問しました。



大型テレビ5台を寄贈

東京ビルディング株の高橋さん

東京ビルディング株の高橋昭夫社長(市内金山出身)はこのほど、市にテレビ(二十九型)五台を寄贈しました。

これは、公共施設や社会福祉施設に役立ててくださいと贈られたものです。市では、今回贈られたテレビを市役所ロビーと西北

献血にご協力ありがとうございます

◎五所川原東日流ライオンズクラブ(工藤繁男会長)同クラブの奉仕活動の一環として五月二十七日、三十名が参加。



高橋さんから贈られた大型テレビ

- 中央病院、市中央公民館、養護老人ホーム「くさみ園」、精神薄弱者更生施設「栄幸園」の五施設にそれぞれ設置しました。



五所川原東日流ライオンズクラブ

私の風景

——ここが好きです

小野 国子さん
(市内幾世森九二一〇)

「田川附近の雑感」

岩木川を狭んで、こちらが五所川原、対岸が西郡。

今は改修が進み、川原も、グラウンド、球場、駐車場と



変わりつつある。子供のころは通称土手から、田川近郊の川原一面に、たんぽぽ、白詰草、すかんぼが、いっせいに咲き、時のたつのも忘れて遊んだものだった。小学校三、四年生の頃、叔父が田川に住んで、ヤギを何頭も飼っていた。朝食前の乳しぼりとか、野草を刻んだりとか、まるで、大草原のローラの気分だった。白詰草の花は首飾りとなり、たんぽぽは、プレスレットになった。土手に寝ころんで空を見上げると、大きな雲が、ぐんぐん動いて空と地面が、逆さになった気がした。
川原で摘んだセリもおいしかった。
毎年、野に咲く、たんぽぽの季節になると、あの頃のことを思い出します。

街路灯5基を寄贈

——東北電力グループ

東北電力グループでは五月二十七日、春のサービス旬間の一環として「街路灯」5基を寄贈しました。

この日は、相馬洋東北電力五所川原営業所副所長と金田一均ユアテック五所川原営業所長が市役所を訪れ、小山内助役に目録を手渡しました。

市では贈られた街路灯を五農高校の正門から津軽鉄

社会福祉と体育協会にと百五十万円を寄付

市内田町の村上さん

五月三十一日、故村上純一氏の長男村上誠一氏と、葬儀委員会の代表が市役所を訪れ、社会福祉事業と、



佐々木市長に手渡す村上さん

市体育協会にと、百五十万円を寄付しました。これは少しでも社会のために、という故人の意志により、去る五月二十八日の葬儀の香典の一部を寄付したものです。

佐々木市長は「故、村上さんは、当市商工業界発展のために、数々の功績を残して下さいました。故人の意志を有難く頂き、福祉とスポーツに、有効に役立たせて貰います」とお礼のこたばを述べました。



目録を手渡す相馬副所長と金田一所長

名勝 仏ヶ浦めぐり

- ▽日時 七月十四日(日)
- ▽コース 五所川原中三前 発五時五十分 鶴田 板柳 藤崎 青森 野辺地 関根浜 佐井 観光汽船 仏ヶ浦 佐井 むつ 青森 藤崎 五所川原 中三前二十時
- ▽集合時間・場所 五所川原中三前午前五時五十分
- ▽会費 七三〇円(観光汽船、昼食、中間食含む)
- ▽申込み 青森市松森字佃 一七五 青森県歴史の道整備促進協議会事務局 (☎〇一七七 四二 一〇六四)
- ▽申込み締切 七月十二日(金)
- ▽申込み受付時間 午前八時三十分 午後四時(日曜日を除く)
- ◇おわび 六月一日号の「私の風景」の桜庭利弘さんの名前が、利広となっていました。訂正して深くお詫び致します。

一ふれあいと対話が築く明るい社会一
**毎年7月は「社会を明るく
 する運動」月間です**

◎社会を明るくする市民集合及び街頭パレード

- 日時 7月3日(水)午前10時
- 場所 市役所前お祭り広場

(雨天時 市民文化会館大ホール)

市民の皆さん多数の参加をお願いします。

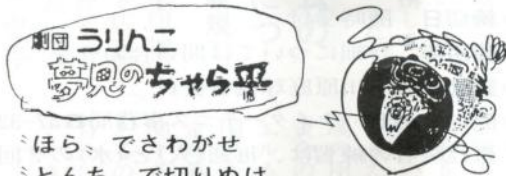
- 主催 五所川原市、五所川原市保護司会、五所川原市社会を明るくする運動実施委員会

**不正改造車排除運動実施中
 7月31日まで**

交通安全及び公害防止のため、不正改造の排除にご協力をお願いします。

※自動車の改造についての疑問、質問等の問い合わせは、青森陸運支局整備課(☎0177(3)1504番)へ。

五所川原親子劇場・第18回例会



「ほら、でさわがせ
 とんち、で切りぬけ、

夢見るちやら平 大あばれ
 とびっきり楽しい舞台、迄うご期待!!

- ▷日時 7月1日(月)午前6時30分
- ▷場所 市民文化会館
- ▷会費 入会金100円 4歳以上月800円
 3歳以下は無料
- ▷申込み・問い合わせ 五所川原親子劇場
 (市内本町 東興日報社ビル4階☎342170)
- ◎会員募集中—いつでも入会できます。

あなたです きれいな街をつくるのは

**第2回 ごしょがわら梅まつり
 写真コンテスト入賞者**

(平成3年6月4日審査)

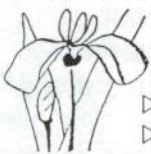
賞別	氏名	住所	テーマ	カラー・モノクロ
最優秀賞 (1名)		該当者無し		
最秀賞 (3名)	奈良 修二	黒石市道北町125-5	梅林にて	カラー
	太田 誠三	市内水野尾字宮井	梅もほころぶ美女	カラー
	鳴瀬 順一	市内大字種井字鐘湯4	梅の中の喜び	カラー
入選 (3名)	藤林 哲夫	弘前市城東3丁目3番地16号	紅梅爛漫	カラー
	伊藤 勝廣	市内一野坪	早春	カラー
	成田 卓朗	南郡田舎館村大字川部	微笑	カラー
佳作 (4名)	増田 享明	弘前市三和字下恋塚99	梅おとめ	カラー
	天内 勝美	弘前市野田2丁目1の5	梅きれい	カラー
	吉岡 良浩	市内川山字森内34の3	北限の梅おとめ 91、	カラー
	藤林 哲夫	弘前市城東3丁目3番地16号	梅の里	カラー

みんなの迷惑 不法投棄はやめましょう

**消防本部は、第2・第4土曜日
 が「閉庁」となります**

平成3年6月22日(土)より実施。
 但し消防署は、24時間体制で「開庁」
 しています。

▷問い合わせ ☎消防本部総務課
 35-2019 (内線22・23)



牧場・花菖蒲せせらぎまつり
 — 初夏です、緑の風もやさしく —

- ▷会期 7月6日(土)~14日(日)
- ▷場所 五所川原市広域新農業センター、市営毘沙門牧場

▷イベント

- 6日 鼓笛隊演奏会(毘沙門小)
- 7日 子供声よし(大声)大会、民謡
- 6日~7日 ポニーに乗ってみよう、牛

- 鍋のサービス(先着500名)、遊覧バス、牛の体重当てクイズ、親子宝さがし大会
- ▷主催 ごしょがわら牧場・花菖蒲せせらぎまつり実行委員会
- ▷問い合わせ 五所川原市広域新農業センター ☎37-2104

視覚障害者入所者募集

— 国立函館視力障害センター —

国立函館視力障害センターでは、北海道及び東北3県の、青森、岩手、秋田にお住いの、皆さんを対象として、平成4年度の入所者を募集しています。当センターは、生活訓練や、職業訓練を通して、社会へ復帰できることを目的に設置されている、身体障害者更生施設です。

募集案内のパンフレットは、五所川原市役所企画調整課 広報広聴係(内線315番)にあります。更に詳しいことは、直接センターへお問い合わせ下さい。☎(函館)0138-59-2751

市民講座受講生募集

— 中央公民館 —

- ▷対象者 一般市民及び北辰大学学級生
- ▷日時 7月10日(水)午後1時～2時
- ▷場所 市中央公民館大ホール
- ▷講師 佐藤 実先生(佐藤内科医院長)
- ▷テーマ 日常生活と成人病
- ▷募集人員 350名
- ▷募集期間 7月1日まで
- ▷申し込み方法 電話で住所・氏名をお知らせください。
- ▷申し込み及び問い合わせ先
市中央公民館(☎356056番)へ

くらしに 手芸のたのしさを

フランス刺しゅうの講習会を開きます。参加してみませんか。

- ▷対象 技術を習得して就業や衣生活に役立てたい婦人
- ▷日時 6月26日～27日、7月1日～2日
午前9時30分～12時30分
- ▷場所 市働く婦人の家
- ▷受講料 無料
- ▷持参するもの しつけ糸、糸きりばさみ、セーターかカーディガン
- ▷申し込み先 県婦人就業援助センター五所川原駐在所(働く婦人の家内☎358898番)

ナイター軟式テニス教室 初心者募集

- ▷対象 初心者の男女(年齢は問いません)
- ▷日時 6月から10月上旬、毎週木曜日
午後7時から午後8時30分
- ▷場所 飯詰屋外テニスコート
- ▷締切日 随時受付
- ▷費用等 詳細については問い合わせを
- ▷講師 五所川原庭球協会会員
- ▷問い合わせ ナイターテニス事務局☎37-3231
※経験者の練習は、毎週(火)と(水)の2回

7月1日現在で調査します

工場も店舗も会社も学校も

事業所統計調査・商業統計調査

7月1日現在で、平成3年事業所統計調査、商業統計調査が全国いっせいに行われます。

この二つの調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査です。調査の対象となるのは、農林漁家を除くすべての事業所です。

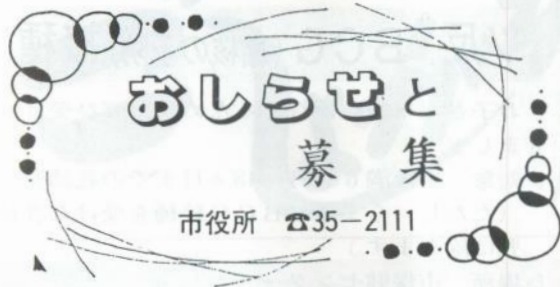
事業所統計調査は、事業所をもれなく調査して、わが国の産業構造や、事業活動の実態を明らかにするために行われます。調査結果は、国や都道府県、市区町村において、さまざまな施策や計画を立案するため

の基礎資料として利用されます。

商業統計調査は、「商業の国勢調査」ともいえるものです。全国の卸売・小売業の商店をもれなく調査することによって、商店の販売活動の実態や分布状況などを明らかにするために行われます。調査結果は、国や都道府県、市区町村が、商業振興のためのいろいろな計画を作成する際に、重要な資料として役立てられます。

6月下旬、調査員が調査票の記入をお願いいたしますので、ご協力ください。記入後は調査員が回収にまいります。

企画調整課・統計調査係



世界が君を待っている
思いきって飛び立とう!

海外派遣農業研修生募集

- ▷資格 満18歳～30歳までの農業青年、将来就農または農業関係機関に就職を希望する青年、または海外移住、海外協力に従事しようとする目的を持っている人。
- ▷募集期間 7月31日まで
- ▷派遣先 アメリカ本土、同ハワイ州、デンマーク、ドイツ、スイス、オランダ
- ▷派遣期間 アメリカ本土は2年間と1年間、他はおおむね1年間。
- ▷費用 アメリカ本土(2年)20万円、同(1年)32万円、同ハワイ州30万円、デンマーク79万円、ドイツ74万円、スイス53万円、同(女子)73万円、オランダ78万円。
- ▷選考
 - 時期 8月19日～21日
 - 場所 静岡県御殿場市「国立中央青年の家」
 - 内容 農業一般知識、作文、英語の筆記試験、面接審査、性格テスト、体力検査
- ▷国内講習 合格者に対し、3回に分けて、計3～4週間の講習を行います。
- ▷申し込み及び問い合わせ先 五所川原地区農業改良普及所(☎355719番)へ。

初級パソコン講座

パソコン機能を地域社会に開放 — 鶴田高校 —

- ▷内容 パソコン統合ソフト(ワープロ・表計算・グラフ・データベース・グラフィック)の使い方
- ▷対象 成人一般
- ▷日時 9月2日～6日、9日～13日(10日間) 午後6時～9時
- ▷場所 鶴田高校パソコン室
- ▷定員 24人
- ▷受講料 無料
- ▷締切 7月20日
- ▷申し込み先 鶴田高校パソコン委員会(担当 斎藤綾子) ☎223251番

自然観察会の開催

- ▷目的 自然に親しみ、自然を大切にしましょう
- ▷主催 青森県自然保護課(☎0177-22-1111内線3158)
- ▷日時 平成3年6月30日(日)午前9時～午後3時
- ▷集合場所・時間 五所川原市役所前お祭り広場 午前8時50分集合(貸切バスで現地へ)
- ▷解散場所・時間 五所川原市役所前午後3時
- ▷内容 自然観察指導員を講師に、木造町平滝沼(湿原)周辺の自然観察
- ▷申込み締切 6月24日 但し先着順で、定員(50名)になり次第締切ります。
- ▷対象 一般、(小学生と幼児は保護者同伴)
- ▷参加料 無料
- ▷準備するもの 雨具、弁当、水筒、筆記用具(鉛筆、メモ帳)、服装は、野外活動のできるもの、ハイキングシューズ等
- ▷申込み・問合せ 五所川原市教育委員会 社会教育課へ電話で、受付時間8時30分～16時30分 ☎35-2111(内線248)

「目で見える県政バス」

参加者募集

- ▷開催日 7月23日(火)
- ▷対象者 西北五に在住の20歳以上の方
- ▷募集人員 45名(定員を超えると抽選)
- ▷見学施設 ①日立東部セミコンダクタ(五所川原市)、②総合社会教育センター(青森市)、③総合健診センター(同)
- ▷参加費用 無料(昼食付)
- ▷乗車場所 五所川原駅前(午前9時30分)
- ▷応募方法 往復はがきの往信に①住所(郵便番号)②氏名③性別④年齢⑤職業⑥電話番号⑦乗車場所を、返信に宛名を記入の上、〒030青森市長島一丁目1-1 青森県広報広聴課県政バス係へお送りください。
- ▷締切 7月6日(必着)
- ▷問い合わせ先 県広報広聴課(☎0177②1111番内線2208番)

7月1日(月)は

自動車税の納期限です

納税貯蓄組合に加入している方は、組合を通じて納めましょう。

納税証明書は車検証と一緒に大切に保管して下さい。

五所川原県税事務所・納税課

☎34-2111 内線210

ほけんだより

市役所
35-2111

この欄の問い合わせ

保健環境課
内線268・272

7月の保健センター相談日

7月5日、12日、19日、26日。(毎週金曜日)

- ▷時間 午前10時から午後3時
- ▷内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:30~12:45まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児はアンケートと尿を小ビンに入れて持参ください。

※注意 ①6ヵ月健康相談につごうで来れなかった場合は、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ保健環境課窓口にもらいにきてください。(6ヵ月、7ヵ月児に限る。)

②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月 齢	対 象 児	期 日	内 容
3ヵ月児	平成3年 3月生まれ	7月9日(火)	健康診査
6ヵ月児	平成2年 12月生まれ	7月16日(火)	健康相談
1歳児	平成2年 6月生まれ	7月22日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	平成2年 1月生まれ	7月23日(火)	健康診査
3歳児	昭和63年 3月生まれ	7月18日(木)	健康診査

好評です!

からだにやさしい血漿成分献血

この献血を体験した方は、「体への負担が軽く気軽にできる」と好評です。尚、この献血は30分かかりますので予約制になっています。

献血できる方は、保健環境課までご連絡して下さい。

期 日	時 間	場 所
7月9日 (火)	午前10時から 午後4時まで	市保健センター 2階機能訓練室

ツ反・BCG(結核の予防)接種

お子さんを結核から守るために、ぜひ受けさせましょう。

- ▷対象 生後満6ヵ月~48ヵ月までの乳幼児。
(ただし、今までにBCG接種を受けた乳幼児は除きます。)
- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 午後1時~1時30分
- ▷注意事項 ①ツベルクリン注射の時は母子健康手帳のみを受付に出してください。
②BCG接種の時に問診票を記入してきてください。
③お子さんの健康状態を良く知っている方がお連れください。
④他の予防接種を受けて1ヵ月を経っていないお子さんは接種できません。

◎地区別日程

地 区 別	ツ 反	B C G
・五 小 学 区 ・七 和 地 区	6月26日(水)	6月28日(金)
・梅 沢 地 区 ・栄 地 区 ・長 橋 地 区	7月2日(火)	7月4日(木)
・みどり町 ・飯 詰 地 区 ・毘沙門地区	7月3日(水)	7月5日(金)
・松 島 地 区 ・松 島 町 ・三 好 地 区	7月10日(水)	7月12日(金)
・南 小 学 区 ・中 川 地 区	7月17日(水)	7月19日(金)

栄養教室

野菜を食べて健康パワーを十分に!

開催月日	開催場所	締め切り日
7月4日(木)	コミュニティセンター栄	6月29日(土)
7月15日(月)	コミュニティセンター三好	7月8日(月)
7月17日(水)	毘沙門長富コミュニティセンター	7月10日(水)
7月24日(水)	保 健 セ ン タ ー	7月17日(水)
7月29日(月)	小曲農村婦人の家	7月22日(月)
7月30日(火)	コミュニティセンター飯詰	7月22日(月)

- ▷テーマ 習慣病といわれる成人病を防ごう!
- ▷時間 午前9時30分~午後1時
- ▷料金 無料
- ▷持参するもの エプロン、筆記用具、ごはんみそ汁(小びんなどに入れて)、健康手帳、食事調べ用紙(地区の保健協力員から)。
- ▷申し込み先 地区の保健協力員へ(参加申し込み用紙があります。)